

2024年12月向け短答式公開模試 企業法 訂正のご案内

この度は、LEC公認会計士講座をご利用頂き、誠に有難うございます。

2024年12月向け短答式公開模試(EA/B24816) 企業法 の下記教材に訂正事項がございましたので、お知らせ致します。

教材作成上の訂正事項が生じたことを、心よりお詫び申し上げます。今後改善に努めてまいりますので、受講生の皆様におかれましては、ご了承の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

短答公開模試 企業法 (EU24652、3)

問題8 ウ

※該当箇所は、修正前の問題で解答しても、正解は変わらないので、再採点は行いません。
なお、本問題を復習する際は、下記の修正を加えて下さい。

問題P8/20、解説P17/43

【誤】

ウ. 株主提案権によって提出しようとする会計監査人を解任しないことに関する議案は、議案の数にかかわらず、これを一の議案とみなす。

【正】

ウ. 株主提案権によって提出しようとする会計監査人を再任しないことに関する議案は、議案の数にかかわらず、これを一の議案とみなす。

解説P18/43

【誤】

ウ. 正 議案要領通知請求権によって提出しようとする役員等（取締役、会計参与、監査役又は会計監査人）の選任に関する議案、役員等の解任に関する議案、会計監査人を解任しないことに関する議案は、議案の数にかかわらず、これを一の議案とみなすこととされている（305条4項1号～3号）。

【正】

ウ. 正 議案要領通知請求権によって提出しようとする役員等（取締役、会計参与、監査役又は会計監査人）の選任に関する議案、役員等の解任に関する議案、会計監査人を再任しないことに関する議案は、議案の数にかかわらず、これを一の議案とみなすこととされている（305条4項1号～3号）。